

和歌山市G-Pネットニュースレター

第3号（平成26年3月）

日頃は、和歌山市の精神保健医療にご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、昨年4月1日より、うつ病の早期発見・早期治療を目指し、一般診療科医と精神科医の連携システムである「和歌山市G-Pネット」を運用しております。これまでのニュースレターでもご紹介してきましたが、今回も市内精神科診療所でご活躍されている先生方をご紹介させていただきます。

○松本診療所（田中町2丁目80 TEL425-6510）



松本 直起先生 ～メッセージ～

当院は昭和49年に開院した無床精神科診療所です。来院される方の内訳は、重度の精神病からうつ病、不安障害、パニック障害、認知症など精神科で取り扱われる疾患全体に亘りますが、最近ではうつ病の方が増加傾向にあります。

当院では、医師による診療・薬物療法のほかに、臨床心理士（11名）によるカウンセリング（要予約、保険診療外）を受けることができます。また、常勤の精神保健福祉士がいますので、入院調整など、他機関との連携が必要な場合もスムーズに対応いたします。

○松本メンタルクリニック（西庄559-23 TEL452-7183）



松本 幸男先生 ～メッセージ～

70歳に届きそうな高齢となり、視力・聴力の低下に加えて理解力・記憶力の低下を実感しています。特に若い人の「みたいな感じ」「…じゃないですか」の言い回しに戸惑いと年齢差を痛感していますが、年長者の特徴を生かし、ゆっくり傾聴することを心掛けています。

平成26年4月より、毎月26日から月末まで休診し、自己の健康維持、日々の診療の反省、精神医学の進歩に遅れないよう研鑽に努めたいと思います。

○メンタルクリニック岩井（東蔵前丁4ファーストビル3F TEL427-2331）

岩井 雅之先生 ～メッセージ～

和歌山市医師会で、成人病センターとメンタルヘルス等を担当させて頂いております。職場や学校、家庭等でストレスを感じておられる方が半数以上といわれ久しくなります。社会の変化や先の見えない不安が大きく影響しているものと考えられます。

こころの病で受診される患者様が急増する中、まだまだ精神科に紹介しにくいのが現状だと思われまふ。「和歌山市G-Pネット」を通じて地域医療に貢献するとともに先生方のお役にたつことができましたら幸いです。

○メンタルクリニックおおや (美園町5-61 JR和歌山駅ステーションビルMIO5F TEL427-0008)
大家 尚文先生 ~メッセージ~

精神科医として働き始め、20年以上経ちました。この間、精神科医療を取り巻く環境は大きく変化し、精神科クリニックの数も多くなりました。しかしながら、一般科医師と精神科医の連携は個人的な知り合い関係に留まり、真の連携と言えるものではなかった様に思います。G-Pネットを通して、効率的かつ有機的な連携ができれば幸いです。

当院については、ホームページをご覧ください。

○吉田メンタルクリニック (内原915グリーンフル北野 TEL448-2300)

吉田 義昭先生 ~メッセージ~



専門は小児思春期精神医学です。和歌山市の特別支援教育推進委員であり、火曜日は休診にして小・中学校の訪問診察とスーパーバイズを行っています。

他科からの紹介は結構あるのですが、G-Pネットを介したものはなく、制度周知が徹底していないものと思われます。

これまで3回にわたり、市内精神科医療機関のご紹介をさせていただきました。

一般診療科医と精神科医の顔の見える繋がりが深まることを願っております。

和歌山市G-Pネットの詳細につきましては、和歌山市ホームページよりご確認ください。

発行：和歌山市保健所 保健対策課 こころの健康対策班

〒640-8137 和歌山市吹上5丁目2-15

TEL073-488-5117 FAX073-431-9980

E-mail:hokentaisaku@city.wakayama.lg.jp